

平成29年4月16日執行

大山町選挙管理委員会

大山町議会議員一般選挙選挙公報

ここほっこり。ハートフルタウン大山町をめざして！

かどわき

【ごあいさつ】
皆様からの熱いご支援を受け、生まれ育った自然あふれる大山町への帰還をしようと、立候補を決意しました。「福祉の党」「教育の党」公明党の候補として、皆様からの声を正面から受け止め、現場第一で全力で取り組んでまいります。どうか皆様のご支援を、よろしくお願い申し上げます。

かどわきビジョン

- 学校でのITの推進、大山みらい塾等に経験豊富な退職教員の活用を進めます。
- 進学希望の子どもたちへの支援体制の拡充を推進します。
- 障がい者や高齢者一人ひとりの居場所づくり、生きがいづくりを支援します。
- 支援が必要な方、一人ひとりに適切な手が届くよう、施策に充実を図ります。
- 農業従事者の生活の安定と将来の希望が持てるよう、農業法人の育成と支援に取り組みます。
- 「育てる漁業」への取り組みで、漁業後継者の育成を支援します。
- 「地域づくりは人づくり」人材立町の大山町を目指します。



公明党公認

かどわき 輝明

大山づくりでめざすこと

- 育てよう、学校と地域で子ども達の夢と未来
- 魅力ある農産物の6次産業化をめざします
- 大山さん 1300年祭のおもてなし
- 地域のまちづくりを推進します



遠藤 さちこ

『豊かで活力あるまちづくり』私のとりくみ・・・

- 教育環境の整備につとめます
 - 健康づくりの推進につとめます
 - 農林水産業・観光の振興につとめます
 - 子供や高齢者の生活環境の向上につとめます
 - 誰もが誇れる町づくりにつとめます
- 全力を尽します！



杉谷 洋一

(六十九歳)

不正を許さない 民主的町政へ

- 執行部の責任を明確にし、不正の全容説明・公表を
- 高校生の通学費補助制度の創設を
- 利便性のあるデマンドバス運行など、高齢者の暮らし応援を
- 「住宅リフォーム」助成事業の継続を
- 国保税、介護保険料などの負担軽減の検討を
- 農漁業の所得補償・後継者対策などの強化を

みなさんの願いを実現させます

委託事業の中で繰り返された不正を許さないために、当事者本人の責任はもちろんです。町長の責任を全容説明を強く求めます。また私は、アンケートに寄せられたみなさんの要求実現のために全力を尽くします。



大森 正治

日本共産党

「近藤 大介」3つの約束

- 1. 地域産業の振興**
農林水産業や観光など、大山の恵みを活かした地域産業の振興に取り組みます
 - 2. 高齢者福祉の充実**
高齢者はじめ町民が安心して生活できる地域づくりに取り組みます
 - 3. 若者定住の推進**
子育て支援の充実や、若者向け住宅の整備など、若者定住の推進に取り組みます
- We Love Daisen



近藤 大介

三重大学人文学部卒(五〇歳)
元名和町役場職員
大山町議会議員(3期)

現在の大山町は、人口減少・少子高齢化、財政難など、難題が山積しています。21世紀は激しい変化の時代であり、意識改革を要します。

私は、町民の皆様にとっての利益を第一に考え、全力で町民主役の町政を目指していく所存です。

胃のピロリ菌検査費用の助成等による病気の予防対策や、猪鹿のジビエ料理・魚の出荷方法の研究推進等、健康長寿・町の繁栄に取り組んでまいります。

どうぞ よろしくお願ひ申し上げます。



池田 正彦

賑わいあふれる町へ

合併して12年が過ぎました。まだまだ町が1つになったとは言えません。町の課題はあらゆる方面に山積みです。しかし、一步一步前進するしかありません。まだまだ力不足ですが、町の賑わい向上のため頑張つてゆきます。

なにとぞ皆さまの温かい御支援と御厚情を賜りますようお願いいたします。

取り組む政策

- 少子化・高齢化対策
- 子育ての充実・若者定住化対策
- 社会福祉・教育環境の充実
- 人権・社会教育の推進
- 農林水産業の振興と後継者対策
- 自然・歴史と連携した観光商業の振興
- 企業誘致などによる雇用拡大
- 山・川・海の実環境保全



大原 広巳

明治大学農学部卒
所子 六十歳

『大杖 正彦』の思い

- 1. 地場産業の振興**
観光振興とともに大山町の基幹産業である農・林・水・畜産業の振興に尽くします
 - 2. 観光とスポーツの振興で町の活性化**
スキースキーのオリンピック日本代表選手・コーチとして世界を見た経験を生かし、スポーツによる地域
 - 3. 子どもたちが夢をもてる町づくり**
ふるさと「大山」に誇りを持ち、次世代を担う若者が住みたいと思う魅力ある町づくり
子ども・孫たちに豊かで美しい自然と郷土文化を残す
- 全力を注ぎます！



大杖 正彦

おつえまさひこ

調和と活力のある町づくりを目指します

- 一、健全な青少年の育成と教育及び教育環境の充実
- 一、福祉の充実
- 一、高齢者福祉の充実と弱者対策
- 一、農林水産業と商工業の振興及び企業誘致・雇用拡大
- 一、観光の振興



野口 俊明

のぐちとしあき

この度、関係各位の温かい御支援を戴き大山町議会議員に立候補しました。

「皆さんと共に活力ある町づくり」を目標にまこと微力ではございますが、一生懸命誠実に頑張ります。皆様の温かい御支援を心からお願ひ申し上げます。

私のとりくみ

- 一、休耕地を活用する農業を考えます。
- 一、定住人口を増やし町の活性化を考えます。
- 一、教育の充実を努めます。
- 一、史跡等を活用して観光振興に努めます。
- 一、故郷を誇りにできる自然を守ります。



米本 隆記

東坪(五九才)

若さと行動力で大山町を元気に!

プロフィール

- 平成13年3月 大山町立大山中学校卒業 剣道部所属 剣道初段
- 平成16年3月 鳥取県立境港工業高等学校建築科卒業 ボクシング部所属 3年でキャプテン 境港市からスポーツ奨励賞受賞
- 平成16年4月 卒業後、地元企業に12年勤務
- 平成28年10月～現在 ワンフロンツボクシングジム(米子市)で、スポーツトレーナーを務める。

選挙権が18歳へと引き下げられた事で、若い世代の声を、より町政にも大切なものにならなくてはなりません。地域に関わっていただくことの大切さを感じ、感謝の気持ちをもって、次世代の大山町を元気にしていくことが、私たちの世代の責任だと思っております。

1. 地域みんなで支えあう暮らしづくり
2. みんながずっと元気に暮らせる町づくり
3. 自慢したくなる町、大山町!



森本 たかゆき

31歳

一人一人が生き甲斐を感じ、心豊かに暮らせるまちづくりを目指して

- 一、農業や産業が元気になる町
- 一、子育て支援や福祉の充実する町
- 一、幼・小・中教育や生涯教育の、より充実する町
- 一、誰もが等しく尊重される町
- 一、高齢者や環境に優しく、暮らしやすい町

力を尽くします！



岡田 さとし

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとってそのまま掲載したものです。)

平成29年4月16日執行

大山町選挙管理委員会

大山町議会議員一般選挙選挙公報



のぐちしやうきく
野口昌作

議会活動の指針

- 一、町民に健康と安心を
- 一、産業の発展で生活向上を
- 一、若者を惹きつける魅力を
- 一、人口増で大山町に活力を
- 一、好きですと言える故郷を
- 一、役場の透明性と健全化を
- 一、大山の魅力向上を



いけだ ゆきえ
池田ゆきえ

つながるまちづくり
大山町 **日本一**を目指したい!
福祉健康づくり 地域づくり
資源活用の場づくり

ごあいさつ
私は、スキーを通して、四国から大山町に通い始めた事がきっかけで10年前に大山町に嫁いで来ました。
農業を手伝いながら義父母の介護をし、介護福祉士として勤務しておりました。縁あって3年前からは旧中山町逢坂地区のまちづくりに集落支援員として関わらせていただきました。
介護や農業、まちづくりに関わっていくにつれて身近なところに課題があることに気づきました。
秀峰大山の麓、若さと元気で頑張ります。

池田ゆきえ プロフィール
徳島県出身 徳島文理大学卒業
H20年～ 大山町社会福祉協議会 勤務
H26年～ 大山町役場企画情報課
やいや準備室実務支援員として勤務
H28年～ 大山町役場人権社会教育課
家もなかやま・やらいや準備室実務支援員
中山公民館嘱託職員として勤務

資格
●教員免許(養護・保健) ●狩猟免許
●介護福祉士 ●大型自動車
●日本赤十字指導員 ●中型自動車
●緊急法・水上安全法・幼児安全法
●全日本スキー連盟公認 スキー正指導員
●全日本スキー連盟公認 スキーパトロール

所属
●大山町スポーツ推進委員 ●大日本親友会 中山
●中山スキークラブ



かとうのりゆき
加藤紀之
(御来屋 41歳)
立命館大学理工学部卒

人口減少に対応できる「まちづくり」を

- 批判ではなく提案する
議員をめざします!
- 理想ばかりを追いかけず
現実的な政策を提案します!
- 地域のために活躍し始めた
若者の活動を応援します!



やましかみとみお
西山富三郎
八十一歳

二元代表制の真髄

住民が、議会の議員と首長を直接、別々に選挙で選ぶことは住民の代表機関が二通りになっていることから、これを二元代表制と呼んでいる。

二元代表制とは
①住民が自治体の機関である首長と議会議員を別々に直接選挙で選出すること
②首長と議員は、それぞれ「住民に対して任務遂行に關し政治責任」を負っていること
③首長と議員はともに住民のために行動するため、一定の緊張関係のもとに協力し合うこと
という要素によって成り立っている政治システムであるといえる。

足と汗と涙の行政
本町の行政は、住民とじかに接している行政だ、足と歩いて汗を流し、そして時には住民と共に涙も流す。
「足と汗と涙の行政こそ本物の行政だ」
十二期、四十七年間の奉仕を意義と感じ、大山町発展に邁進いたします。どうぞよろしくお願いたします。



にしおしひろ
西尾としひろ

不正会計は許されない! 緊張感ある議会を目指す。

- 一、少子化対策
町でやれる事は何か
- 二、医療費削減
国保・介護費増の抑制
- 三、町財政をチエック
- 四、農・漁業の担い手
稼げる仕事にする事
- 五、ハード事業
計画的に予算を付ける
- 六、最後のチャンス
観光地大山の復興

議会の存在意義を明らかにすること



まるおか 伸夫
（下申 59歳）
大山町ガイドボランティア理事
鳥取の保育を学ぶ会 運営委員
一級建築師 産科技術士 一級造園士
鳥取県広域医療センター

わるいことは悪い

○労災・博愛病院での人間ドック復活
・2万円でもないから米子で人間ドックが受けたい、
・こういう体制で健診をすれば「住民の福祉の向上」につながるのか、一緒に考えよう。

○子育て支援の充実
・保育所の完全給食の実施
・おかしは美味いけど、ごはんが冷たいからイヤだ
・児童保育の時間延長 19時までに、(年長さん)
・進学奨励金交付金事業を見直し、すべての生徒が対象になる制度をめざします

○間違ったこと、悪いことでも認めてきたことに今回の原因があります。
今回の一件を教訓とし、税金の無駄遣いをより厳しくチエックします。



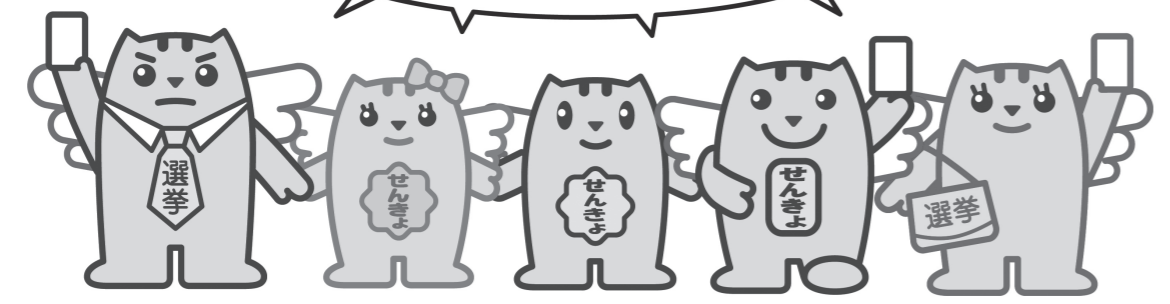
よしのみちえ
吉原みちえ
(64才)
関西大学文学部国文学科卒
大山町議会議員3期連続

「小さくともキラリとひかるまちづくり!」

- 海と山に恵まれた地の利を生かし観光の力をアップします。
- 観光力アップで、農林水産業、商工業につなげ、活力あるまちづくりを目指します。
- 保・小・中、地域の連携を深め、学力だけでなく、心の教育の充実を努めます。
- 生涯現役のまちづくりを目指し、医療・介護の連携を進め、生活支援の充実を図ります。

私たちの思いを新しい町づくりに
反映させるチャンス!
投票日には必ず投票に
行きましょう。

みんなでいこう。明るい選挙。



投票日は4月16日(日)

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとってそのまま掲載したものです。)